

記者会見・記者発表 **資料配付**

大阪経済記者クラブ

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

(財)関西情報・産業活性化センター  
総務企画グループ企画・広報チーム  
担当：横尾、久米  
TEL：06-6346-2441  
FAX：06-6346-2443

財団法人 関西情報・産業活性化センター「平成19年度事業成果報告会」開催のお知らせ

財団法人 関西情報・産業活性化センター (KIIS/会長 川上哲郎 (社) 関西経済連合会 相談役) は、下記の日程で平成19年度の事業成果報告会を実施します。

当財団が、平成19年度に、関西地域における情報化・産業活性化のために推進した事業のうち、新しい視点と体制で取り組み、その成果が今後の関西地域の発展に寄与すると期待できる事業の一端について、発表とポスター展示によってご報告いたします。ぜひご参加いただき、ご意見賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 平成20年6月4日(水) 13:30~16:35
2. 場所 ヒルトンプラザ ウェスト・オフィスタワー8階
3. 主なプログラム (詳細は、別添資料「平成19年度事業成果報告会」開催のご案内をご覧ください)  
関西情報化実態調査：関西地域の企業、自治体、教育、医療、IT産業の各分野を対象に、アンケートとヒアリング調査によって、情報化の実態を把握・分析する本調査から、各分野共通の課題等が浮き彫りとなった。3ヵ年調査の最終年に把握した課題と各分野共通の課題等を報告する。  
関西CIOコンファレンス：関西地域でのCIO(最高情報責任者)の普及・育成に向けて、当財団では平成18年度から「関西CIOコンファレンス」を開催している。平成19年度は上場企業の喫緊の課題であるJ-SOX法に焦点を当ててワークショップを主体としたコンファレンスを開催した。その概要と今後の予定を述べる。  
ASPによる電子系約サービスの事業の可能性：地方公共団体におけるASPサービスによる電子契約システム導入の実現に向けて課題を整理して検討し、社会基盤としての電子契約システムのあり方、システム導入までのロードマップを提言した。ここでは検討結果とシステムのあり方について報告する。  
関西フロントランナープロジェクト：次世代産業の集積を図り、世界に通用する技術・サービス・製品の創出を目指す産業クラスター計画(経済産業省)のうち、本プロジェクトで実施した「情報家電ビジネスパートナーズ(DCP)」「自然順応型ネオマテリアル創成研究会」「技術評価事業」など主な事業について成果等を報告するとともに、「レーザプラットフォーム」など今後の事業自立化に向け新たに検討を開始したテーマについて説明する。

以上

詳細は、別添の資料1「平成19年度事業成果報告会」開催のご案内をご覧ください。

# 「平成19年度事業成果報告会」開催のご案内

当財団は、関西地域における高度で安全な情報化社会の実現と経済の活性化に寄与する支援事業に取り組んでいます。19年度は、1.ユビキタスネットワーク社会の実現に向けて基盤整備事業、2.行政・地域情報化を推進する事業、3.地域活性化や産業競争力強化を推進する事業、に重点的に取り組み、関西地域の情報化・産業活性化の推進、克服すべき課題の抽出、その解決策の検討に努めました。以下のプログラムに沿って、これらの事業の成果の一端をご紹介しますとともに、当財団の事業あるいは関西地域の情報化・産業活性化に対する皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。また、講演会場では、ポスター展示も実施いたします。ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

と き：平成20年6月4日（水）13：30～16：35

ところ：ヒルトンプラザ ウェスト・オフィスタワー8階（裏面：会場略図参照）

## プログラム

時 間	NO	発表テーマ	発表者
13:30～13:40		ごあいさつ & 平成19年度事業活動の概要報告	専務理事 山崎 修一郎
第一部 情報化が導く競争力強化と業務改善			
13:40～14:00	1	関西情報化実態調査(財団法人JKA補助事業) 関西地域の企業、自治体、教育、医療、IT産業の各分野を対象に、情報化の実態を把握・分析する本調査から、各分野共通の課題等が浮き彫りとなった。3ヵ年調査の最終年に把握した課題と各分野共通の課題等について報告する。	布施 匡章
14:00～14:20	2	関西CIOコンファレンス 関西地域でのCIO(最高情報責任者)の普及・啓発と育成に向けて、当財団では平成18年度から「関西CIOコンファレンス」を開催している。平成19年度は上場企業の喫急の課題であるJ-SOX法に焦点を当ててワークショップを主体としたコンファレンスを開催した。その概要と今後の予定を述べる。	山岸 隆男
14:20～14:40	3	ASPによる電子契約サービスの事業の可能性 地方公共団体におけるASPサービスによる電子契約システム導入の実現に向け、課題を整理して検討し、社会基盤としての電子契約システムのあり方、システム導入までのロードマップを提言した。ここでは検討結果とシステムのあり方について報告する。	牧野 尚弘
14:40～15:00	4	関西IT経営応援隊事業 ITを活用して中堅・中小企業の経営改革を推進するために結成された「関西IT経営応援隊」が平成19年度に実施した事業活動について報告するとともに、平成20年度の事業概要について説明する。	西田 佳弘
15:00～15:15		(休憩)	
第二部 情報化が導く行政サービスの飛躍的な改善			
15:15～15:35	5	CMSで実現する生活情報提供システム(財団法人ニューメディア開発協会補助事業) 先導的地域情報システムの開発を目指して、ホームページに関する知識のない方でも、簡単に情報配信が可能になるシステム(生活情報提供システム)の開発を行った。当財団の本事業への取組みや今後の展開を報告する。	原 一矢
15:35～15:55	6	地域ICT改革2.0セミナーのアプローチ 地域ICT改革2.0セミナーは、最新の情報通信技術の利活用に向けた社会のニーズに応えるとともに次世代型情報化社会にふさわしい行政システムや地域社会システム等の実現を目的としたセミナーであり、都市情報化セミナーと行政情報化交流会から構成される。本報告では、平成19年度における本セミナーの実施内容を紹介する。	坊農 豊彦
第三部 企業競争力の強化が導く産業活性化			
15:55～16:15	7	経済産業省 産業クラスター計画 「関西フロントランナープロジェクトNeo Cluster」 平成19年度に実施した「情報家電ビジネスパートナーズ(DCP)」「自然順応型ネオマテリアル創成研究会」「技術評価事業」など主な事業について成果等を報告するとともに、「レーザプラットフォーム」など今後の事業自立化に向け新たに検討を開始したテーマについて説明する。	石橋 裕基
16:15～16:25	8	健康管理ソリューションの取組み～適正医療に対応した機能の実現に向けて～ 少子高齢社会を迎えた我が国の医療保険制度が直面する課題や医療制度改革の動向、企業や健保組合が果たす役割についての説明を交えながら、当財団における総合健康管理ソリューションの取組みを紹介する。	梅只 理絵
16:25～16:35	9	プライバシーマーク制度の現状と今後の取組み 個人情報保護法の施行以降、現在もお個人情報保護に対する関心が高まり続けている。本報告では、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者等を認定するプライバシーマーク制度の現状と、プライバシーマーク付与認定指定機関である当財団の取組み等について紹介する。	上原 隆浩

## 会 場 略 図



**ヒルトンプラザ ウェスト  
オフィスタワー 8階**  
(大阪府北区梅田2丁目2番2号)

### 【アクセス】

- J R大阪駅 徒歩2分
- 地下鉄四ツ橋線 西梅田駅 徒歩すぐ
- 地下鉄御堂筋線 梅田駅 徒歩5分
- 地下鉄谷町線 東梅田駅 徒歩6分
- J R北新地駅 徒歩2分
- 阪神梅田駅 徒歩すぐ
- 阪急梅田駅 徒歩10分

## 参 加 要 領

定 員 : 100名 <先着順> (参加費: 無料)

申し込み・問い合わせ先: (財) 関西情報・産業活性化センター 総務企画グループ 横尾、久米

TEL: 06-6346-2441 FAX: 06-6346-2443

E-mail: spoken@kiis.or.jp URL: http://www.kiis.or.jp/19seika/

必要事項をご記入の上、下記のいずれかでお申し込み下さい。

- ①KIIS ホームページの申し込みフォームから
- ②上記アドレス宛に E-mail で
- ③下記フォームにご記入の上、FAXで

なお、参加証等は発行いたしませんので、会場に直接お越し下さい。

### 「個人情報の取扱いについて」

当財団は、プライバシーマークを認定付与され、JISQ15001:2006 に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを運用しており、次のように個人情報を取り扱います。

a) 事業者の氏名または名称: 財団法人関西情報・産業活性化センター

b) 個人情報保護管理者: 総務企画グループ マネジャー TEL 06-6346-2441

c) 個人情報の利用目的:

- ・ご記入いただいた個人情報につきましては、下記の目的で利用させていただきます。
- ・事業成果報告会参加者名簿の作成のため
- ・事業成果報告会に関するご連絡やご案内のため
- ・事業成果報告会の出席者の把握及び会場受付でのご本人確認のため
- ・その他の当財団主催の事業・イベントのご案内のため

d) 個人情報の第三者提供: 法令に基づく場合以外の第三者への提供はございません。

e) 個人情報の取り扱いの委託:

ご記入いただきました個人情報についてその取扱いの一部を委託する場合がございます。(郵送送付代行者など)

f) 開示対象個人情報の開示等および問い合わせ窓口:

ご本人からの求めにより、当財団が保有する開示対象個人情報について、「利用目的の通知」、「開示」、「内容の訂正、追加または削除」、「利用あるいは第三者への提供の拒否権」に応じます。尚、登録された個人情報について、ご本人からの個人情報の確認等の請求がある場合は、下記の窓口にて対応いたします。

総務企画グループ 事業成果報告会事務局 TEL 06-6346-2441

g) ご本人が個人情報を与えることの任意性及び与えなかった場合の影響:

個人情報の項目への記入は任意ですが、必要とする個人情報の項目についてご記入がない場合は、事業成果報告会事務局からの連絡に支障をきたすおそれがあります。

h) ご本人が容易に認識できない方法によって個人情報を取得する場合: 本人が容易に認識できない方法による個人情報の取得は行っていません。

記入者が複数になる場合には、上記事項についてご本人の同意を得た上でご記入いただきますようお願いいたします。

(財)関西情報・産業活性化センター 総務企画グループ 横尾 [FAX: 06-6346-2443]

## 「平成19年度事業成果報告会」参加申込書

上記について同意の上、**・ご出席** **・ご欠席** いたします (いずれかに○をご記入ください。)

平成20年 月 日

会社・団体名	TEL.
所在地 (〒 )	
氏 名	所 属 ・ 役 職